

社会福祉協議会と連携し、休校中の児童を支援 学童保育施設等に菓子・玩具類を寄贈！

～国内約400か所の施設に対して約14万個を配布～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松文彦）は、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、各学校が休校等の措置を取っていることを受け、3月23日（月）より、国内26か所の社会福祉協議会に対して菓子・玩具類を寄贈いたしました。寄贈された商品は、社会福祉協議会を通じて、学童保育施設等へ配布される予定です。

当社では、これまでも各地域で締結した「包括連携協定」に基づく商品寄贈等を通じ、社会福祉協議会との連携を強化してまいりました。

各学校における休校措置に際し、学童保育施設等で長時間過ごす児童が増えており、おやつ等の需要が高まっていることから、合計14万個の商品を寄贈いたしました。



<概要>

■寄贈先

国内26か所の社会福祉協議会を通じて、学童保育施設等

■日時

3月23日（月）より順次寄贈

■寄贈商品

<菓子類>

セブンプレミアム 素材の味を生かした皮付きポテトフライ

セブンプレミアム カリッと食感 バナナチップスチョコ

セブンプレミアム クランベリーの実実感じる ホワイトクランチチョコ

<玩具類>

カードゲームUNO、トランプ、将棋、フーセン、なわとび

※素材感を活かした、食べきりやすい「小物菓子」と、施設で遊べる「玩具類」を選定。

■数量

約14万個（菓子類：約13万8千個、玩具類：約2千個）

ご参考 （株）セブン&アイ・ホールディングス傘下の「セブンネットショッピング」では、在宅による読書等のニーズの高まりに対応し、約3000冊の電子書籍の無料配信を実施しております。

本取り組みを通じ多様な連携を促進し、さまざまな社会課題解決に向けて取り組み、SDGs達成に貢献してまいります。